

# ★川ごみ調査シート (記入済)

よみがえれ、大栗川を楽しむ会

分類項目		数量	備考
<b>■ 容器・包装ごみ</b>			
飲料	○飲料缶(アルミ、スチール)	10	
	○ビン		
	○ペットボトル	11	
	○ペットボトルのキャップのみ	3	
袋	○レジ袋	12	
	○プラ袋(レジ袋以外、菓子袋も含め)すべて	89	&[かけら・破片]多数
その他	○飲食系プラ容器(弁当・トレイ・飲料カップなど)すべて	5	
	○紙パック・トロ箱、その他の容器包装	8	「紙パック」
	○混在ごみ(複数の容器・包装類をレジ袋等に詰め込んだ不法投棄ごみ)	1	
<b>■ 産業系ごみ</b>			
	○土のう袋・フレコンバッグ	1	「土のう袋(破片)」
	○ブルーシート・農業用マルチシート		
	○鉄パイプ、産業系金属類	1	「鉄の輪」
	○その他	2	「肥料袋」
<b>■ 製品ごみ</b>			
	○タバコの吸い殻	88	&「箱」2、「ライター」1
	○おもちゃ・靴・CD/DVD・ボールなど		
	○衣類・オムツ・マスク・手袋など	20	「衣類」4、「マスク」15、「手袋」1
	○ビニール傘(普通の傘、傘部品含む)	1	
	○金属製品		
	○その他	8	「魚とり網」1、「疑似餌」1、「布団バサミ」1、「ビニールシート」2、「ボールペン」1、「ポスター」1、「苗ポット」1 &雑多多数
<b>■ 粗大ごみ(不法投棄)</b>			
	○自転車・バイク・家具・その他		

◆調査年月日: 2024年7月7日(日)

◆調査エリア: 大栗橋上流 50m~新大栗橋~向ノ岡大橋上流 50m(全長:約 250m)

◆参加人数: 13名

◆可燃系: 2袋(45ℓ袋) / 不燃系: 1袋(45ℓ袋)

◆特記事項:

6月2日の海ごみゼロウィークの拡大清掃が雨で中止となった後の清掃デーでした。

猛烈な暑さでしたが、清掃を実施したいという思いがメンバー内で強く、

清掃活動を実施しました。中学生や市外遠方からのボランティアの方の参加がありました。

当日は特に危険な暑さで、川の中では体感温度が若干下がるものの、通常1時間の清掃のところ、30分で切り上げてごみの分類作業に移りました。

清掃後、昨年とは違う異例の暑さに、今後の対応について話し合いが必要  
ということを確認しました。

特にボランティアでの初参加の方がいる場合、不慣れでリスクも高いため、  
なお一層運営上の注意が必要と感じた清掃デーでした。